

4 災害ハザード情報等の整理、収集

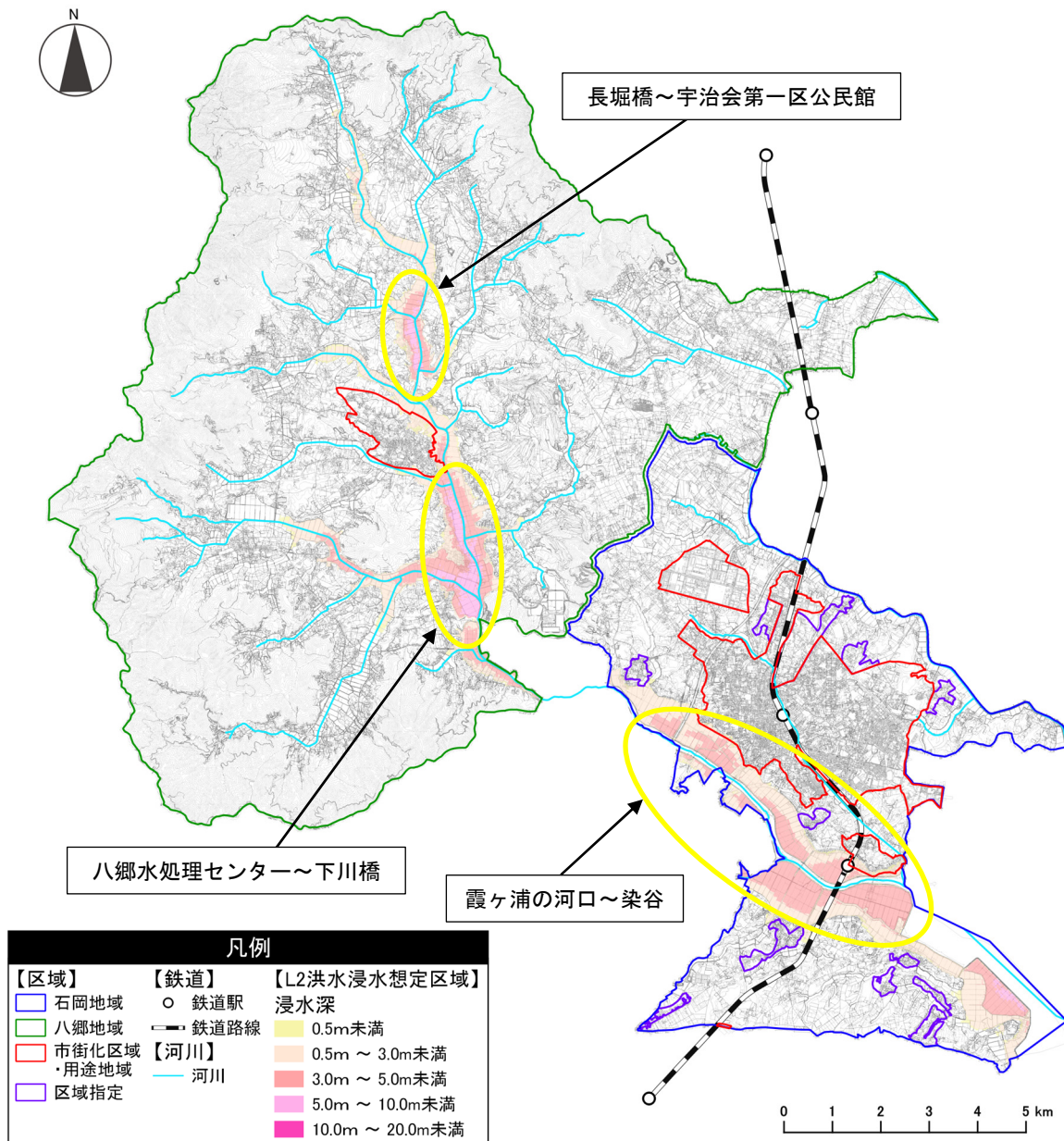
(1) 洪水（想定最大規模（L2））

1) 浸水深

本市では、恋瀬川沿いを中心として洪水浸水想定区域が指定されており、想定最大規模（L2）では市域の8.3%（1,793.8ha）が洪水浸水想定区域に含まれています。

石岡地域では、霞ヶ浦の河口から染谷にかけての恋瀬川沿いにおいて、住宅等の2階にまで浸水する浸水深3.0m以上が見込まれています。

八郷地域では、八郷水処理センターから下川橋、長堀橋から宇治会第一区公民館の恋瀬川沿いにおいて、住宅等の3階にまで浸水する浸水深5.0m以上が見込まれています。



図：【想定最大規模（L2）】洪水浸水想定区域（浸水深）

出典：石岡市防災ハザードマップ

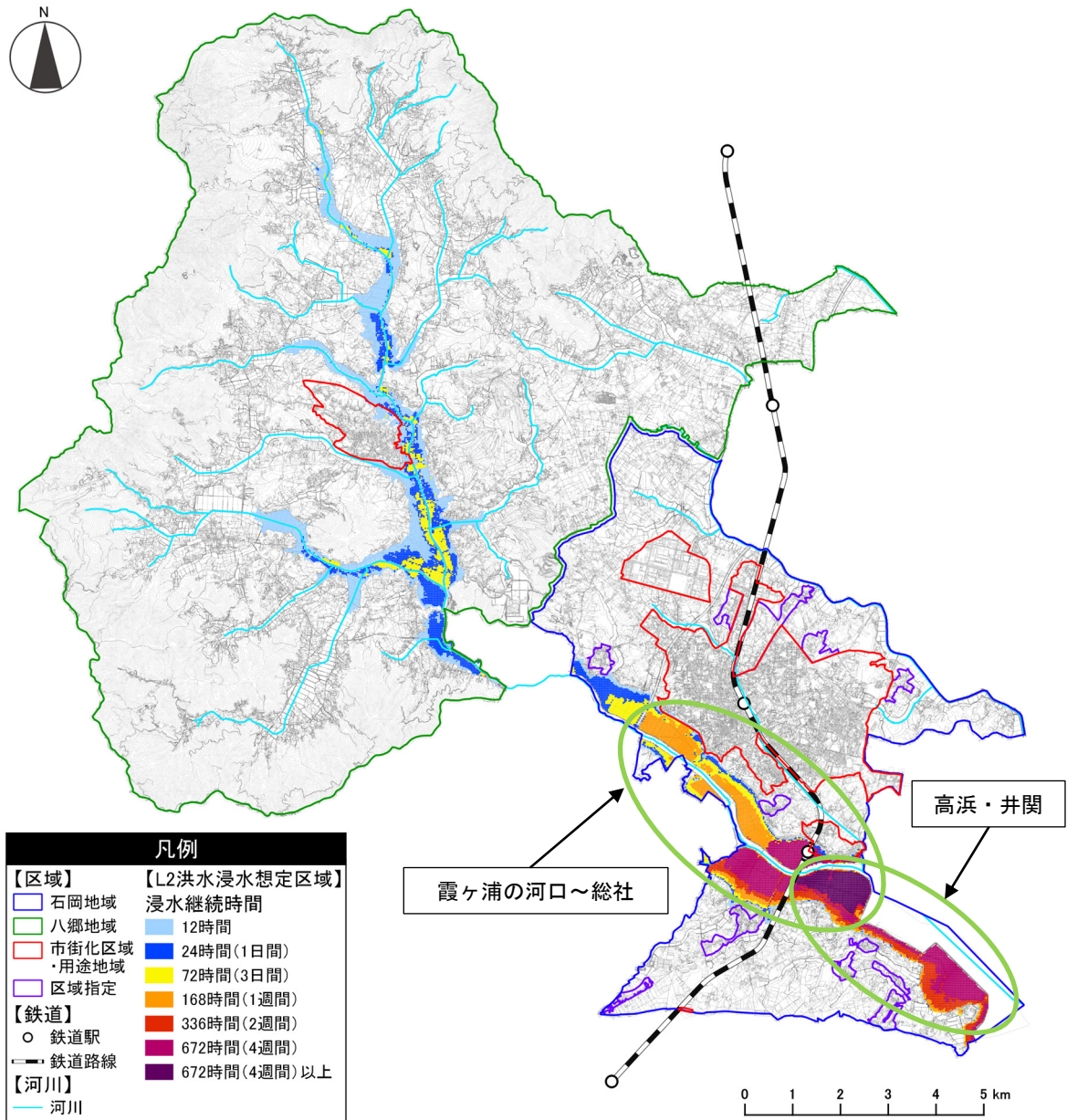
想定条件

- ①霞ヶ浦：霞ヶ浦流域の192時間総雨量853mm
- ②恋瀬川：恋瀬川流域の24時間総雨量631mm

2) 浸水継続時間

石岡地域では、霞ヶ浦の河口から総社にかけての恋瀬川沿いを中心として、広範囲にわたり72時間（3日間）以上の浸水継続が見込まれており、高浜や井関などの霞ヶ浦に近いエリアでは672時間（4週間）、又はそれ以上の浸水継続が見込まれています。

八郷地域においても、恋瀬川沿いを中心として、浸水継続が見込まれていますが、おむね全域が72時間（3日間）以下の見込みとなっています。



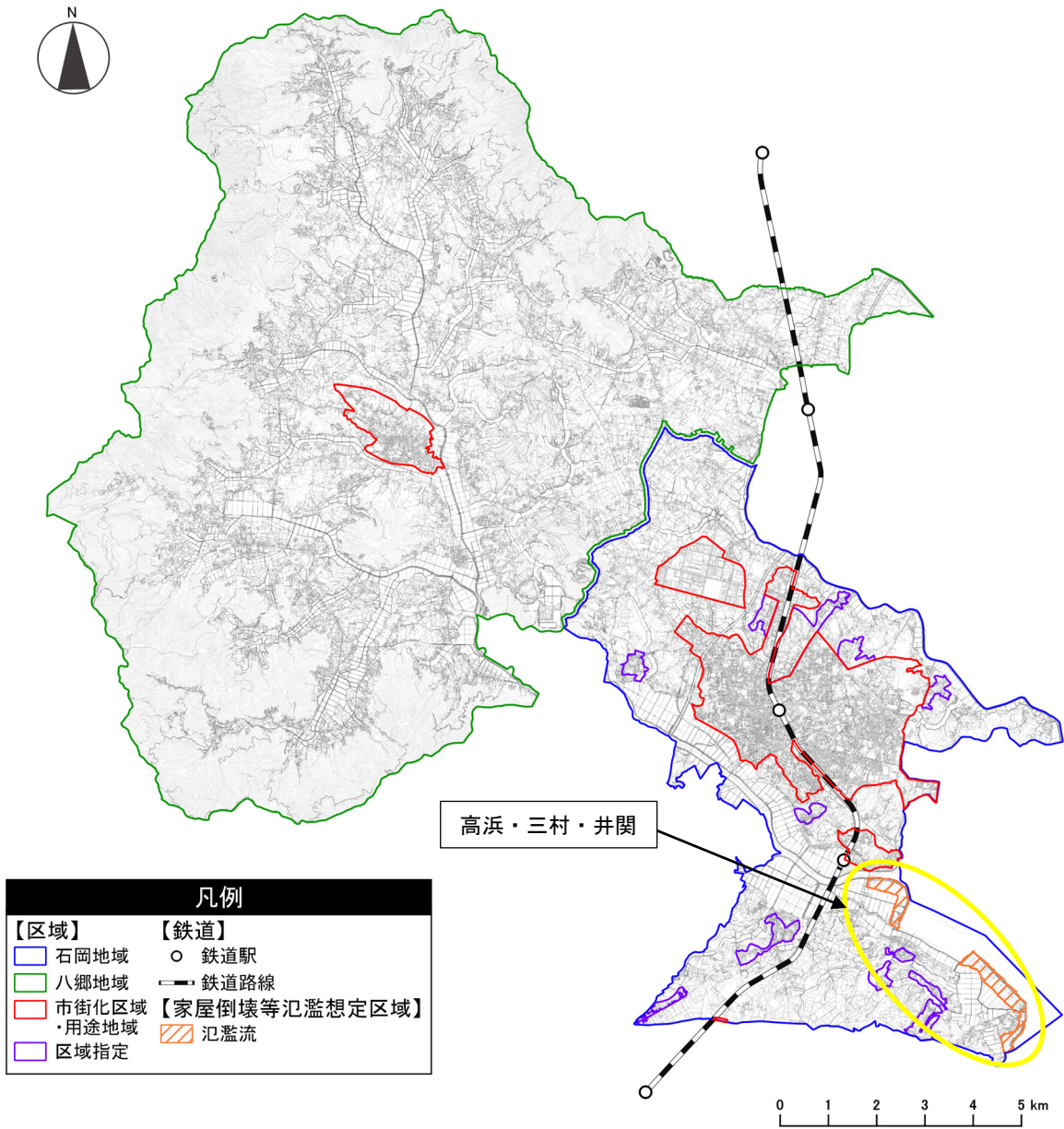
図：【想定最大規模（L2）】洪水浸水想定区域（浸水継続時間）

出典：石岡市防災ハザードマップ

3) 家屋倒壊等氾濫想定区域

高浜、三村、井関における霞ヶ浦や恋瀬川に接しているエリアでは、家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）が指定されています。

なお、本市には家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）の指定はありません。



図：【想定最大規模（L2）】家屋倒壊等氾濫想定区域

出典：石岡市防災ハザードマップ

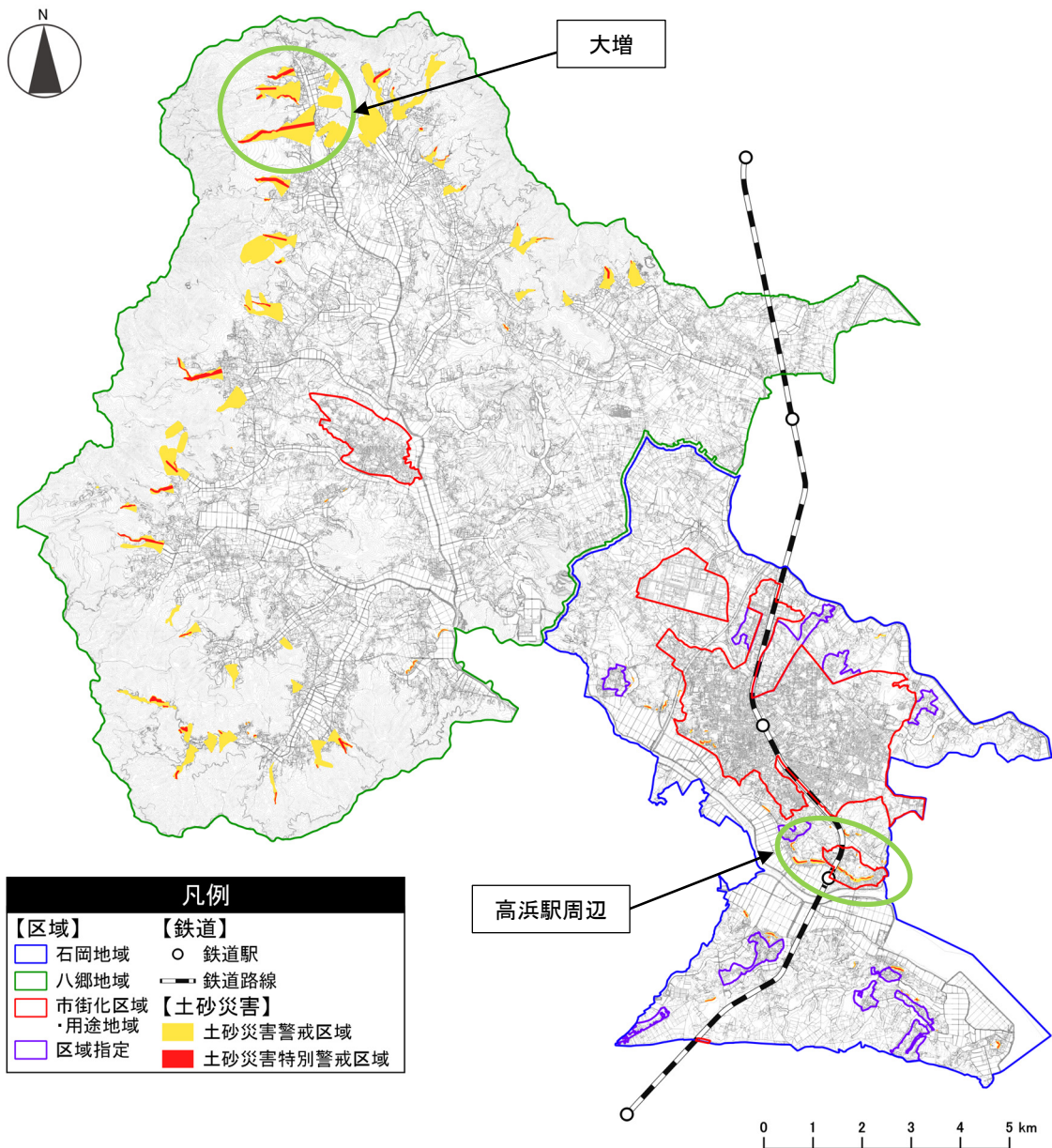
(2) 土砂

1) 土砂災害（特別）警戒区域

本市では、土砂災害警戒区域が107箇所、土砂災害特別警戒区域は94箇所が指定されています。

石岡地域では、高浜駅周辺における市街化区域などで比較的広範囲の箇所がみられますが、その他は小規模な箇所が点在しています。

八郷地域においては、用途地域ではみられません、大増などの北部を中心として、広範囲な箇所が郊外部で多くみられます。



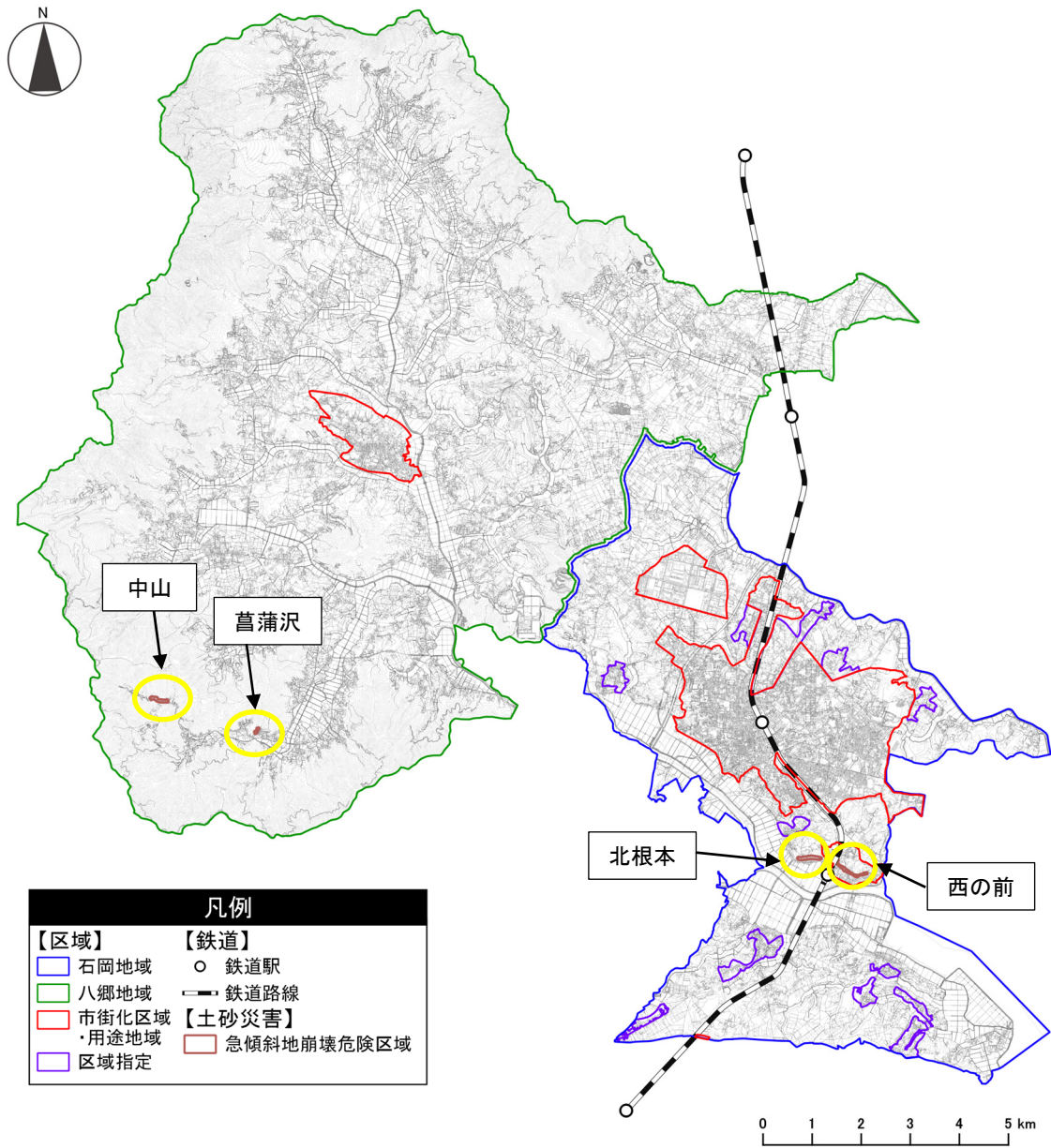
図：土砂災害（特別）警戒区域

出典：石岡市防災ハザードマップ

2) 急傾斜地崩壊危険区域

本市では、急傾斜地崩壊危険区域が4箇所指定されています。

石岡地域に2箇所（北根本・西の前）、八郷地域に2箇所（中山・菖蒲沢）指定されています。



図：急傾斜地崩壊危険区域

出典：2020 (R2) 年度 都市計画基礎調査

(3) 盛土

1) 大規模盛土造成地

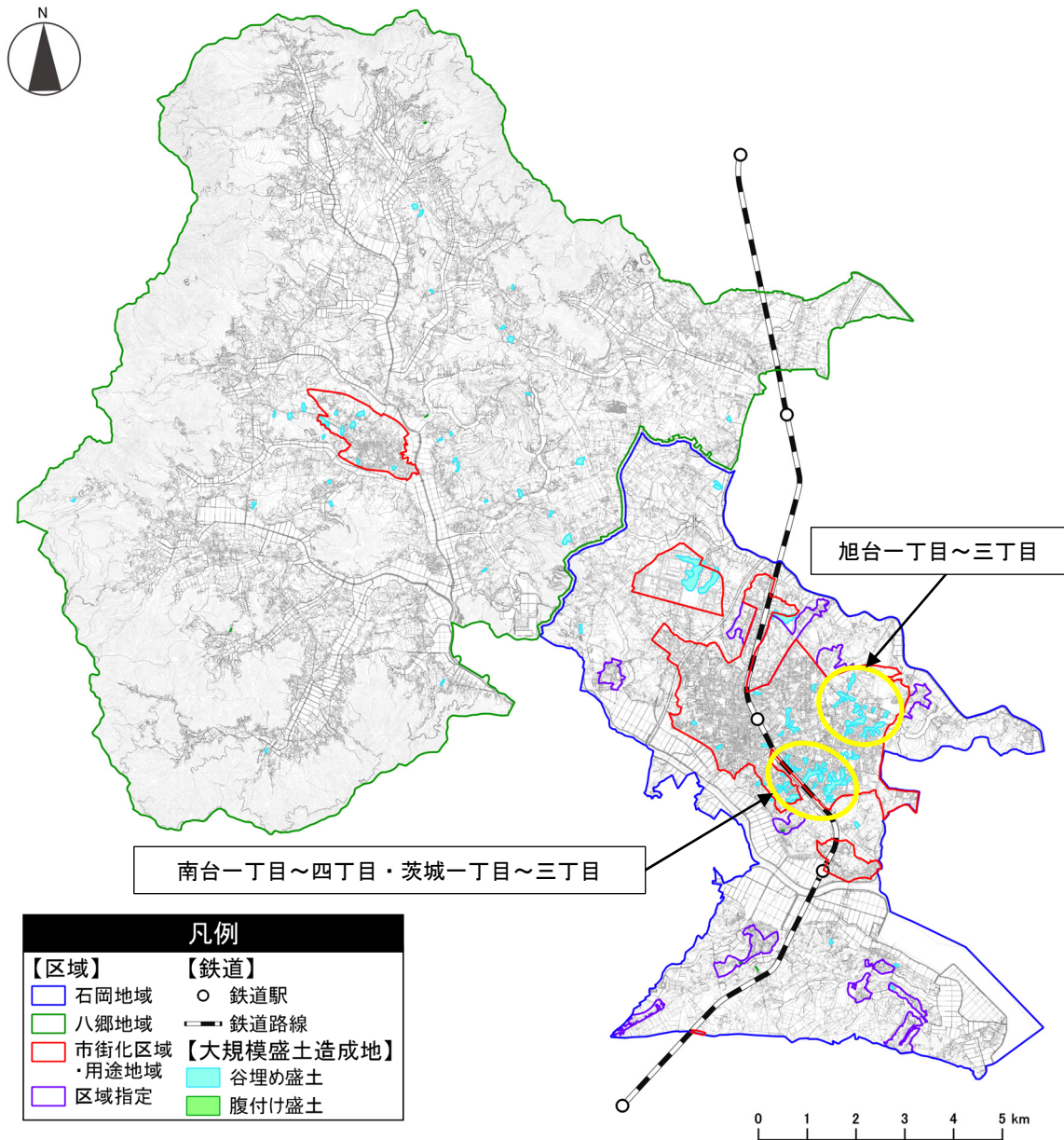
本市では、谷埋め盛土※が108箇所、腹付け盛土※が6箇所あります。

石岡地域の大規模盛土造成地は、ほとんどが市街化区域にあり、南台一丁目～四丁目、旭台一丁目～三丁目、茨城一丁目～三丁目などで多くみられます。

八郷地域においては用途地域に多くみられますが、用途地域に近接したエリアでも複数の大規模盛土造成地がみられます。

※谷埋め盛土：谷を埋め立てた造成地で盛土の面積が3,000㎡以上のもの

※腹付け盛土：傾斜地に盛土した造成地で盛土をする前の地盤の傾斜が20度以上、かつ盛土の高さが5m以上のもの



図：大規模盛土造成地

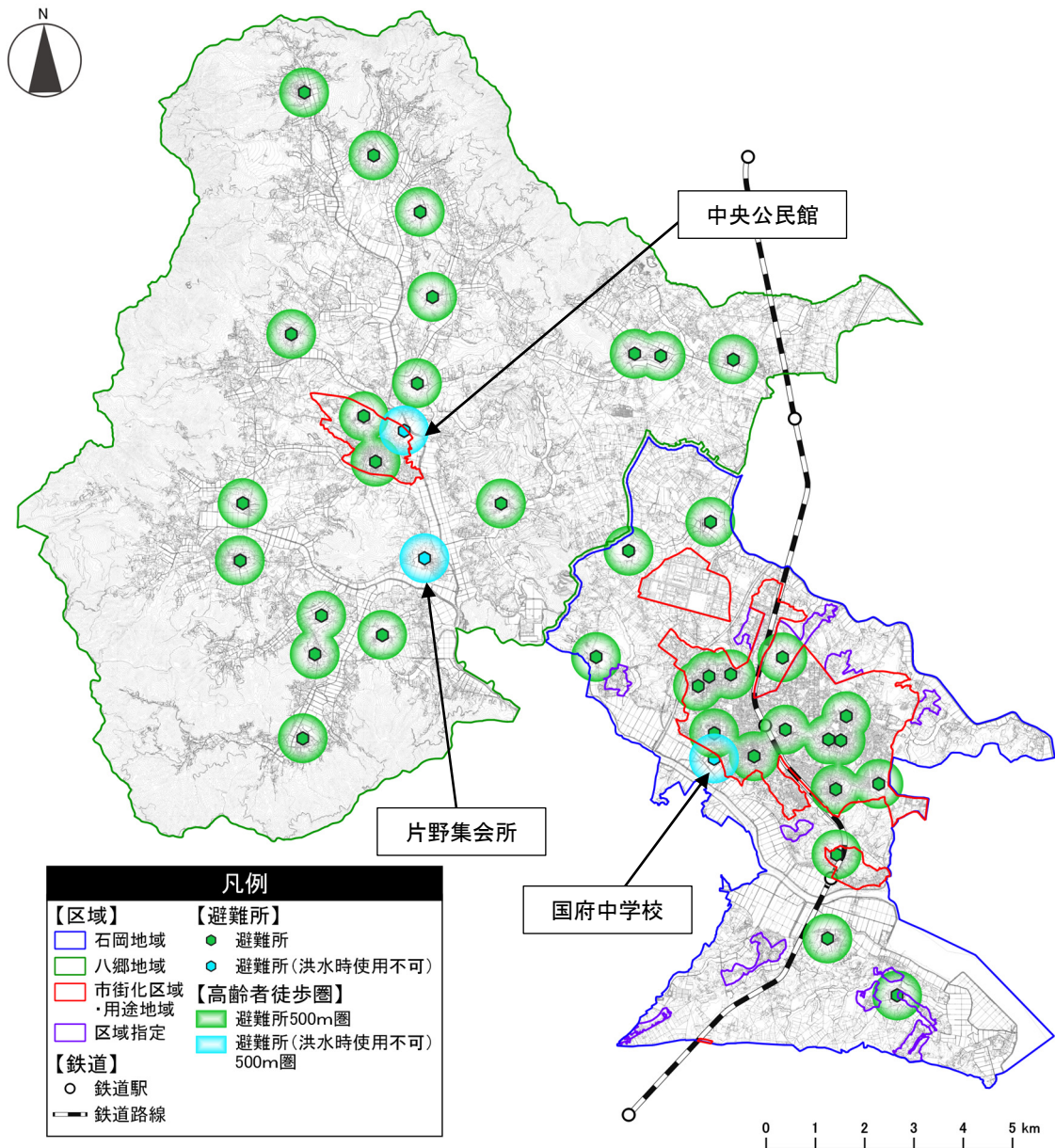
出典：石岡市資料

(4) 防災関連施設

1) 避難所

本市では、災害時に備えて小学校や中学校、公民館などを中心として、避難所を39箇所指定しています。

なお、石岡地域の国府中学校、八郷地域の中央公民館と片野集会所は洪水浸水想定区域に立地しているため、洪水時の使用ができません。



図：避難所位置図

出典：石岡市防災ハザードマップ